



様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和6年 6月 10日

大分県知事 佐藤 樹一郎 殿

提出者 兒玉 政則
住 所 臼杵市大字吉小野383番の1
氏 名 JAうすきたまごファーム (株)
代表取締役 佐藤 正平
電話番号 092-65-2606

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	臼杵農場
事業場の所在地	臼杵市大字吉小野383番の1
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	01 農業
② 事業の規模	採卵鶏 20万羽
③ 従業員数	30名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	動物の糞尿 ①自ら堆肥化 ②処理業者に委託して、堆肥として再資源化 動物の死体 ①自ら堆肥化

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

生産部長（廃棄物統括責任者）

- ・廃棄物処理方針決定
- ・委託契約の締結
- ・行政等の各種報告

農場長

- ・産業廃棄物処理に関する各種事項の決定及び承認
- ・産業廃棄物管理票の交付

堆肥センター職員

- ・産業廃棄物の処理

農場職員（廃棄物実務担当者）

- ・産業廃棄物管理票の管理

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状

【前年度（令和5年度）実績】

産業廃棄物の種類

動物の糞尿

動物の死体

排 出 量

7,638 t

13 t

（これまでに実施した取組）
 冬場の鶏舎内の温度低下防止対策を行い、食下量の増加を防ぎ、排出量の低減に取り組んだ。

② 計画

【目標】

産業廃棄物の種類

動物の糞尿

動物の死体

排 出 量

7,635 t

13 t

（今後実施する予定の取組）
 飼養衛生及び環境管理を徹底して行い、食下量等をコントロールし、排出量の低減に取り組む。

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
 該当なし

③ 計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
 該当なし

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜の糞尿・死体	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1,747 t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜の糞尿・死体	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1,472 t	t
	(今後実施する予定の取組) 堆肥化、販売経路の拡大		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜の糞尿・死体	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	5,444 t	t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜の糞尿・死体	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	5,691 t	t
	(これまでに実施した取組) 攪拌機の羽根交換やメンテナンス、堆肥製造ラインの一部更新、袋詰め機のオーバーホール、ペレットダイス交換を実施した。		
	(今後実施する予定の取組) 引き続き、必要な設備の維持管理を行う。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	
	全 処 理 委 託 量	460 t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	460 t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 指定業者と連携し、適切に産廃処理を実施した。		

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	
	全処理委託量	472 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	472 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き、指定業者と連携し、適切に産廃処理を実施する。		
※事務処理欄			